

4510万円詐欺被害
杉並の80代女性

杉並署は8日、杉並区の女性(80代)が、弁護士を名乗る男から4510万円をだまし取られたと報告した。同署が架空請求詐欺の被害者から計4510万円を送った。女性はその後、男と連絡がなくなった。

詐欺

オレオレ振り込め

特殊詐欺被害にあわないために



島田署は31日、島田市内の女性(84)が現金400万円をだまし取られる特殊詐欺の被害に遭ったと発表した。同署によると、女性宅に30日午前、息子名乗る男から「お金を今日中郵便局に入れなければならぬ」と電話があり、上司の名を名乗る男「〇〇」が電話し、電話詐欺30万円被害。女性(84)は25日、甲府市の電話詐欺被害に遭った。同署は25日、甲府市の電話詐欺被害に遭った。同署は25日、甲府市の電話詐欺被害に遭った。

4240万円詐欺被害
息子、弁護士をかたき電話
浜松中央署は22日、浜松市中区の会社役員女性(83)が、現金計4240万円をだまし取られる特殊詐欺被害に遭ったと発表した。同署によると、被害者は同日夜、女性(親族)に電話し、被害に気付いて電話した。

入りの封筒を盗んだ疑い、調べに対し、は「弁護士と話してからでないと話せない」と供述している。女性性は屋根の修理を依頼してはなかったが、携帯電話で屋根の画像を見せられた。逮捕は8月30日。



「オレオレ詐欺」は甘いワナ

首都圏で100件超確認

オレオレ詐欺

振込の詐欺全体の被害額はオレオレ詐欺が約半分に達している。警察が警告、オレオレ詐欺は「二七電話で強力被害」。

「オレオレ詐欺」全体の半数は上半期「振り込め」

上半期「振り込め」全体の半数は「オレオレ詐欺」。

特殊詐欺の手口は、時期や地域により似たような傾向があり、新しい手口も続々と登場しています。日ごろから新聞記事に目を通して地域で流行の手口や、最新の手口を知ることが対策のひとつです。読売新聞の場合、地域面や社会面に記事が載ることが多いので、小さな記事もぜひお読みください。

読売センターは新聞配達を通じ、安心・安全な街づくりに取り組みます

発行：全国読売防犯協会 協力：警察庁、警視庁

意識調査



どんな人が
だまされていますか？

“私は大丈夫”な人

約 **80%**

【東京都内】

詐欺被害にあった人の

“だまされない”と思っていた人

91.8%

約8割の人が「自分は被害にあわない(どちらかといえばを含む)」と思っています^{※1}
また、高齢になるほど被害にあわないという意識が高くなり、被害防止対策を行わない傾向があります。高齢者の被害を防止するため、ご家族などから被害防止の対策をするよう呼び掛けてください。

一方、東京都内では、実際に詐欺被害にあった人の91.8%が、「詐欺の電話がかかってきても、自分はだまされない」と思っていました^{※2}

※1 2017年3月公表の内閣府の「特殊詐欺に関する世論調査」から ※2 都内在住・60歳以上の詐欺被害にあった人を対象としたアンケート結果(警視庁)

そもそも、



電話番号や住所を
どうやって調べて
いるのですか？

犯人グループは、広く出回っている特定の名簿に載っている人に対して犯行電話をかけている状況が見られます。これまで警察が犯人グループから押収した名簿の中には、「大手企業退職者」「リタイア層女性データ」「未公開株購入者」「先物取引経験者」等の題名が付けられているものもあり、特に高齢者や投資等の経験がある方が狙われている状況がうかがえます。

それでは、



被害にあわない
ために、どうすれば
いいですか？

どんな理由があっても、知らない人にお金を渡さないでください。また、身に覚えのない代金の請求や滞納通知等はたとえ「〇日までに支払わないと法的措置を取ります」などと書かれていてもあわてずに、家族や最寄りの警察署などにご相談ください。

**特殊詐欺は防げます。
まずは、落ち着きましょう。**

特殊詐欺 - 7 - つの手口 こんな人からの、こんな連絡にはご注意ください。

手口
1



身内
(息子や孫)を
名乗る者から

- ・カバンを紛失した
- ・会社のお金を使い込んだ
- ・女性を妊娠させて示談金がいる

手口
2



役所や**社会
保険事務所**
から

- ・医療費や税金の還付がある
- ・未払い金があり、今日中に手続きが必要

※社会保険事務所は2010年1月から「年金事務所」に名称変更されました

手口
3



インターネット
動画サイト
を名乗る会社から

- ・有料サイトの未払い金がある
- ・通信料金が未納だ
- ・請求がSMS(ショートメッセージサービス)で届く

手口
4



公的機関に
類似した差出人
からのハガキで

- ・ハガキには「民事訴訟」や「強制的に差し押さえ」などと書かれている
- ⇒記載の番号に電話して、だまされてしまう

手口
5



警察官や
銀行協会職員、
百貨店の店員など
を名乗って

- ・あなたの口座(クレジットカード)が悪用されている
- ・キャッシュカードから不正な送金があった
- ・ICチップ入りのキャッシュカードへの切り替え手続きに、暗証番号が必要

手口
6



自動音声の
ガイダンス
を悪用した電話で

金融機関などを名乗った自動音声電話がかかってくる。「現在、お客さまがご利用中のクレジットカードに関しまして、重要なお知らせがございます。担当者におつなぎしますので、『9』を押してください」⇒押すと犯人と電話がつながり、言葉巧みに現金やキャッシュカードをだまし取られる。

手口
7



宅配便で
果物を
送ってきて

息子を名乗る者から「フルーツを送る。農園から電話がある」⇒翌朝、農園から送り先住所を確認する電話が入る⇒その後、「息子」から「会社の金を使い込んだ」と電話⇒自宅近くに現れた、息子の同僚を名乗る男に現金を渡してしまう。

(2018年8月24日 読売新聞から)



ちょっと
待って
**こんなことは
ありません!**

- 医療費や保険料がATMで還付されること
- 警察官や銀行員がキャッシュカードを取りに行ったり、暗証番号を尋ねたりすること
- 法務省や裁判所からハガキが送られること
- 宝くじやギャンブルの結果が事前にわかること
- 宅配便等で現金は送れません



被害にあわないためのチェックポイント

身内の知人
(代理人)は
他人です

- 自動通話録音機や迷惑電話防止機能付き電話機を活用する
- 在宅中も留守番電話にする。心当たりのない番号からの電話には出ない
- 他人に現金やキャッシュカードを渡さない、送らない
- 身内や知人を名乗る者が「携帯電話の番号が変わった」と言ったら、変わる前の電話番号にかけ直す
- ハガキやメール等で身に覚えのない支払いを請求された場合、記載された問い合わせ先に電話をかけない
- 離れて暮らす息子や孫と、定期的に連絡をとる
- 「おかしいな」と思ったら身近な人に相談する
- 日ごろから新聞記事やニュースなどに接し、犯行の手口を知る

一般部門 (高校生以上)

チャレンジ部門 (小中学生)

犯罪を
防ぐ地域の
やさしい目

北海道 三谷真佐子

特別賞

防犯で
住みたい町に
ランクイン

新潟県 阿部昌彦

特別賞

家族会
いい話
返事する前

埼玉県 石井廣明

優秀賞

留守電で
振り込め
詐欺に
だまされず

埼玉県 松村 茂

優秀賞

冷静になれば
見抜ける
特殊詐欺

大阪府 横尾伸子

最優秀賞

ありがとう
今日も安全見守られ

茨城県 佐竹未有

特別賞

まあいいか
それが危険の
第一歩

宮城県 齋藤 敦

優秀賞

家族愛
詐欺の力も
跳ねかえす

茨城県 永井大暉

優秀賞

防犯は一人ひとりが
主役です

兵庫県 柏木美紅

最優秀賞

川柳犯

第14回読売防犯
川柳コンテスト
上位入選作品(敬称略)

選者・竹本瓢太郎 (一般社団法人全日本川柳協会副理事長)

子ども110番



YCは「子ども110番の店」として活動しています

不審者注意



配達・集金の際、不審者に注意します

防犯情報発信



警察署の協力を得て防犯チラシ等を配布します

防犯パトロール



配達・集金とは別に町内を見守ります

「安全・安心の街に」
YC読売センターは
地域の防犯活動を
推進しています。

発行/全国読売防犯協力会

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社販売局 販売企画調査部内 Tel.03-3216-9024

公式ホームページ「ぼうはん日本」
<https://bouhan-nippon.jp/>

YC 最寄りの読売センターから
お届けしています